

令和9年度概算要求の方向性

1 要求の方針

2028 年技能五輪国際大会日本組織委員会（以下「組織委員会」という。）が実施する 2028 年技能五輪国際大会（以下「2028 年国際大会」という。）の準備・運営に関する事業に要する令和9年度予算（以下「令和9年度予算」という。）については、2028 年国際大会の開催基本計画で定める財政計画における大会全体の収支計画 219 億円及び組織委員会における令和7年度決算結果等を踏まえつつ、真に必要となる事務・業務を精査の上で、個別事業ごとに要する経費を積算することとする。

2 予算額

令和9年度予算は、上記 1 のとおり、組織委員会において積算をし、厚生労働省及び愛知県で確認した結果、約 35 億円（別紙）であり、以下 3 に記載する経費負担を踏まえ、厚生労働省及び愛知県は、令和9年度概算要求への計上を検討する。

3 経費負担

令和9年度における厚生労働省と愛知県の経費負担は、令和9年度の組織委員会の自前収入（CIW 及び CPW のパッケージ収入等）を控除し、その残余について、原則として 1/2 ずつとする。

なお、厚生労働省、愛知県及び組織委員会の経費負担は、大会全体で、三分の一相当額ずつの負担となるよう、令和 10 年度までに調整する。